



2025年12月18日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 J R C
代 表 者 名 代表取締役社長 浜口 稔
(コード番号:6224 東証グロース市場)
問 合 せ 先 経営管理本部長 常川 陽介
(TEL 06-6543-8680)

カンパニー制導入に関するお知らせ

株式会社JRC(本社:大阪市西区、代表取締役社長:浜口稔、以下、当社)は、本日開催の取締役会において、2025年12月18日付で、カンパニー制を導入することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. カンパニー制導入の背景と目的

当社グループでは、コンベヤ事業を祖業として事業領域を拡大し、環境プラント事業、ロボットSI事業など、複数の事業を展開してまいりました。近年では、積極的なM&Aによりグループ会社が増加し、各事業の収益構造や投資規模、成長スピードが大きく変化していることから、さらなる経営体制の強化が急務となってまいりました。

このような背景から、各事業における責任の明確化と意思決定の迅速化が不可欠であると判断し、持続的な成長を実現すべく、カンパニー制の導入を決定いたしました。

“カンパニー制”は、事業を独立した経営単位として扱い、権限と責任を明確化する経営体制です。各事業において自律的かつ迅速な判断が可能となり、各々の強みを最大限に発揮できる体制の構築が可能となります。

本制度により、当社グループ全体の戦略を担うコーポレート部門と、事業執行を担うカンパニーの役割がより明確になり、自律性と機動性を兼ね備えた経営体制の確立を目指してまいります。加えて、シナジーの創出、収益力の強化および経営の効率化、次世代経営者の育成に取り組み、当社グループ全体の成長をさらに加速させてまいります。

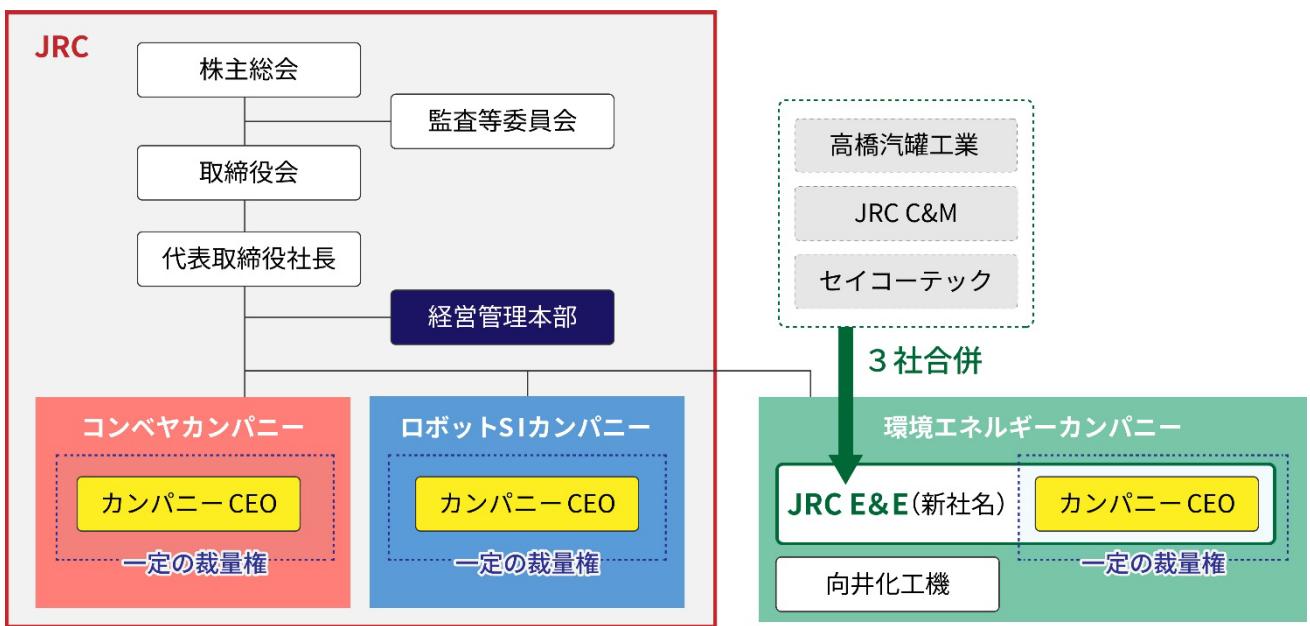
2. 今後の予定

2026年3月1日より、新組織体制での事業運営を開始する予定でございます。

3. 各カンパニーの役割・特色について

カンパニーナイ	役割・特色
コンベヤカンパニー	国内トップシェアの屋外用ベルトコンベヤ領域で培った技術力と品質力を強みに、安定収益を生み出す中核事業。製品提供から課題解決・メンテナンスまでを一貫して担い、市場基盤の強化と海外展開を通じて、グループ全体の成長を牽引するカンパニー。
環境エネルギーカンパニー	ごみ処理施設・水処理施設・バイオマス発電施設・火力発電施設等のコンベヤおよび周辺装置、設備の設計・製作・据付・メンテナンスまでを担い、公共性の高い案件を通じて業界および社会の課題解決に貢献、グループの事業領域を広げる役割を果たす。
ロボットSIカンパニー	ロボットによる自動化・省人化のニーズ拡大を背景に、成長ドライバーとしての役割を持つカンパニー。現場課題の整理から構想・設計・立ち上げまで一貫して対応することで、顧客の生産性向上に貢献し、中長期的な成長を牽引する。

4. カンパニー制導入に伴う新組織体制



【ご参考】現行の組織体制

